

NAGANO NIHON
UNIV.



NAGANO NICHIDAI
ELEMENTARY SCHOOL
School Guide 2022

学校法人 長野日本大学学園
長野日本大学小学校



<https://www.nagano-nichidai.ed.jp/naganosho/>

〒381-0038 長野県長野市東和田261-1番地
TEL.026-252-6121 FAX.026-243-7177

独自の取り組み『N検定』の実施で 確かな力に



「学んだかどうか」ではなく「できるようになったかどうか」を大切に、確かな学力を身につけていきます。修得を保証するものとして、本校独自の検定制度「N検定」を実施しています。

合格までのサポート体制も充実。十分な学力を身につけ中学校へと送り出します。

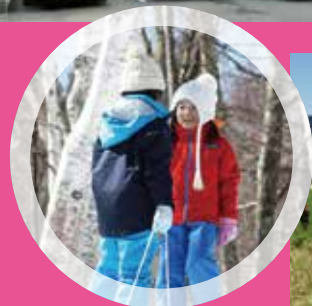


学びの根っこを育てる

県内各地が学びのフィールド!



学びの場は校内にとどまりません。浅川探検や工場見学、県内プロ選手とのスポーツ交流など、スクールバスを活用し積極的に校外へ出かけます。



生き物を探しに自然を求めたり、世の中の仕組みを学びに社会に出たりと学校と自然や社会を積極的に繋ぐことは、校内だけでは実現できない本物の学びを実現します。

本校では、小中高一貫である強みを活かし、6年間という枠にとらわれず、「**これからの社会を生き抜く力**」を育みます。しっかりと大地に学びの根っこを張った子どもたちは、中学、高校とさらに幹を伸ばし、葉を茂らせ、そしてニチダイでの12年間の教育を終えるとき、大きな花を咲かせるでしょう。



Unlimited
キミの可能性は無限大だよ!

すべての土台となる3R'sを徹底

さまざまな学びに共通する必要最小限の力を、本校では「ミニマムエッセンス」と呼んでいます。毎週3回の「3R'sタイム」ではミニマムエッセンスとなる、読み書き計算 (Reading・wRiting・aRithmetic) に徹底的に取り組みミニマムエッセンスを鍛えています。また、全校で漢字検定を受検しており、毎年全国で最優秀賞や優秀賞を受賞しています。

漢字検定は
全員受検!



子どもの
知的好奇心を
引き出します!

遊ぼう! 学びは遊びの中にある!



発見・体験が
深い学びに
つながります!

「なぜだろう?」「どうしてかな?」があれば、そこには学びが自然と広がっていきます。子どもたちの「やってみたい!」という気持ちを大切にしながら、学びをデザインしていきます。

机に向かうだけではなく、フィールドへ飛び出して徹底的に探究することで、自然と「遊び」が「学び」へと繋がっていきます。



ICTをフル活用!



AIやIoTなど、近年急速に発展する社会でよりよく生きる力を育むため、1年生から1人1台のタブレットを活用した学びを展開しています。

教科の学習を促進するものとして、または学習インフラとしてのICT機器や情報を活用する力を育んでいきます。

また独自の教材を展開したり、学習サービスを活用したりしながら、個別最適な学びを実現していきます。

小さな画面に
隠された
大きな可能性!



例えばこんな使い方!

- 1 アイデアを即時に共有
- 2 オリジナル教材の展開
- 3 プレゼンも自由自在!



5教科だけにとらわれない 創造性・論理的思考力を育む オリジナル授業

Springin'を使ったプログラミング

昨年はプログラミングで長野の魅力を発信するアプリの作成にチャレンジしました。みんなが楽しめるデザインを考えることで創造性が育まれます。また、作ったアプリは校内での活用にとどまらず、web上のマーケットへ売り出すことで、デジタル時代におけるインターネット上での良き振る舞い方を養います。



JICAとの連携「グローバルデー」



独立行政法人国際協力機構 JICA 駒ヶ根にご協力いただき、本校独自の国際理解教育プログラムを行っています。子どもたちが異文化に触れられる機会を設け、世界の多様な文化をもった国々に興味を持つことで、国際人としての素養及び異なる考えを発信する力を育成します。

中学・高校、 そしてミライへー

12年間一貫教育の入口である小学校6年間で
「学びの根っこ」を張った子どもたちは、長野日大中学校・
高等学校の中核として学校を牽引し、きっとその先のミライ社会に
においても学び続け、自分らしく生きていきます。

生徒の
声

この学校の良いところは自然体験がたくさんあるところです。自然の中での様々な体験は、とても楽しく、思い出に残ります。

また昨年からはタブレットを使った学習がスタートしました。今までよりも自分たちの可能性が大きく広がりました。そして、学校みんな仲が良いです。縦割り清掃や学校全体での交流の場もあり、学年をこえて、みんなで力を合わせて生活しています。

先生の
声

本校の教職員は、学習や活動、学校生活の全てを考えるにあたって、常に「子どもたちを真ん中に置いて」議論しています。1人ひとりが主役となれるよう、中学校という次のステージやその先の未来で自分らしく花を咲かせられるよう、責任を持って「学びの根っこ」を育てています。

安心してお子様をお預けください!

教科担任制による専門教育



本校最大の特徴は長野日本大学学園の小学校として、12年間の一貫教育を実現できることです。小学校6年間の学習は中学・高校への進学を見据えたものとなります。

そのメリットを最大限活かすべく、5・6年生は完全教科担任制を採用。長野日大中学・高校の専科の教員が各授業を担当します。

特に専門性が高くなる高学年の授業では、それぞれの教科のスペシャリストが

学びを設計していきます。小学校では、「何を学ぶのか」について「内容(コンテンツ)」だけではなく中学・高校の教科会と連携して授業を見合い、その後の協議を通じて「授業を通して身につける力(コンピテンシー)」を育てていきます。

今後も、中学・高校のカリキュラムとの接続をさらに意識して、「何を学ぶのか」だけでなく「いかに力が身につくか」に重点を置いて、授業を実践してまいります。

学びの「根っこ」を支える4つの柱

かしこさ

5教科の力



主体的な学びを大切にした
日々の授業

1年生から毎日6時間、基礎をしっかりとして定着させていきます。

子どもたちが主役となる授業を通して、「なぜ学ぶのか」を問いながら、学び続ける強い探究心と、自ら考え、解決方法を見出す思考力と粘り強さを持つ子どもたちを育成します。

仲間と協働し、互いに学び合い、切磋琢磨する中で、確かな学力を身につけていきます。

ゆたかさ

自然体験



自然の中で育む心

低学年から土や作物、生き物と触れ合う農業体験や自然体験を行うことで、感性豊かに生きる力を養います。

低学年は身近な自然や里山で、高学年は活動場所を信越地域まで広げ、さらに豊かな奥山の自然と触れ合います。

また、遠足や宿泊行事を通して、多様な関係性の中で共生していく力を身につけていきます。

たくましさ

体づくり



年間を通してつくる
丈夫な体と粘り強さ

6月～10月までの半年間水泳の授業を、11月からは全校マラソンを実施します。泳ぐことと走ることで、体を動かす心地よさを感じながら、学習にもスムーズに入ることができ

ます。1年を通して積極的に体を動かすことで、体力・免疫力の向上を目指しながら、たくましい体と心を育てていきます。

しなやかさ

グローバル共生



英語を身につけ
世界に通用する人材の育成

1年生から週2時間、4年生から週3時間、ネイティブの講師によるオールイングリッシュの授業を積み重ねることで、自然と英語が聞き取れるようになっていきます。

また、JICAとの連携などを通して国際理解教育にも力を入れており、世界の国々について知る機会を設け、世界に羽ばたく素地を養います。

学校生活を彩る 洗練された スタイル

制服コレクション

襟元の白いラインが
アクセント



涼しく動きやすい、
さわやかな夏スタイル



飽きのこない
ツートンのかばんは
使うほどなじむ



さりげなく気品を感じさせる
胸元のエンブレムと金色のボタン



白ハットがまぶしい、
夏の清楚コーデ



卒業生

保護者

VOICE

卒業生

保護者

母 北澤 里枝 さん
長野日本大学中学校 在籍 花音 さん



卒業生

長野日本大学中学校 在籍
林 康太郎 くん



日大小学校で一番楽しかった行事は、北海道の修学旅行です。クラス全員の団結力で自分たちの学びたいことや興味をもったことなどを楽しく4日間たっぷり活動できて、一生忘れないくらい大切な思い出になりました。

また、**学年の垣根を超えた活動が多いことも魅力**です。違う学年の人と一緒に活動する「縦割り清掃」をはじめ、世界の国々について学ぶ「**グローバルデー**」や英語学習の応用の「**イングリッシュデー**」などによって、学年を超えたかかわりをもつことができます。特に「イングリッシュデー」では、6年間学ぶことができた英語の授業でつけた力を発表するとてもいい機会です。1年生の頃からネイティブの先生や担任の先生の英語を聞くことができるので、英語の基礎を身につけることができます。**この基礎が中学での英語学習に生きてると大いに感じます。**

日大小学校で得た知識や経験を土台として、これからも日々の勉強へとつなげていきたいと思っています。

入学して感じたことは、不安に思ったことや子どもの様子を連絡帳に記入すると、丁寧にお返事をいただくだけでなく、すぐに対応してくださいましたので、安心して先生に信頼を寄せることができました。また、学校の先生方や**児童が学年やクラスを超えて家庭的な雰囲気がある**ということも印象に残っています。

小学校の学習の中では、インプットしたものを自分の言葉でアウトプットする機会が沢山ありました。低学年の時に宿題をきちんと出していただいたことから**家庭学習をするという習慣が身につ**き、その勉強癖は、**今でも継続できており助かっています。**

英語活動では、ネイティブの先生のことが大すぎて、1年生から多くの言葉を耳にすることが出来ました。現在でも、英検のヒアリングで好成績をとることにつながっています。

小学校の6年間は、あっという間でした。本人にとっても大変楽しい時間であったようで今でも思い出話をしています。中学生になって、テストの出題範囲が広くなりましたが、小学校で「**集中して話を聞く**」ということを学んだことで、中学でも慌てることなく日々の勉強に対応できているように思います。

不安いっぱいの中でスタートした小学校生活でしたが、良い先生、良い友達、良い環境に恵まれ、**地域だけでなく世界へ向けた日大小学校独自の活動**を通して、貴重な時間を過ごすことができたと思います。

通学 について

通学範囲は安全に登下校出来る範囲とし、通学範囲は指定していません。通学方法は、自力通学（徒歩、JR・しなの鉄道、長野電鉄、長電バス）、3コースのスクールバスがあります。

◆スクールバスをご利用いただけます

原則として3年生まで利用できます。

ただし、自力通学が困難な交通条件の地域（東福寺・松代・若穂・若槻・浅川等）は、その限りではありません。ご不明な場合はお問い合わせください。

放課後預かり制度

●アフタースクール（放課後～19時まで）

※利用条件はホームページをご確認ください

本校では、「アフタースクール」という児童お預かり制度を実施しています。平日の放課後時間より19時まで担当スタッフがお子さまをお預かりします。図書館で勉強したり、体育館や中庭で遊んだり、学年を超えて楽しんでいます。ボランティアの高校生が来てくれるのも楽しみの1つ。



●サッカースクール

本校体育館にて毎週決まった曜日に「長野アンビシャスFC」によるサッカースクールを開講しています。

保護者の方へ

お子さまが安全かつ快適に、6年間通える環境を整えています。



安全対策 について

昇降口に設置されたカードリーダーに児童がICカードをかざすことで、登下校の状況をリアルタイムで保護者様に自動配信します。また、校内の各教室や廊下などに緊急用警報ボタンを多数完備。防犯カメラも設置し、避難訓練や不審者対応訓練もきめ細かく行うことで、児童の安全対策に努めています。



◆安心メール配信サービス

登下校のメールを日々配信するだけでなく、緊急時や非常時には、保護者様宛てに一斉メールを送信するシステムを利用しています。


進学 について

本校は小中高一貫校です。小学校卒業後は、原則長野日大中学校に進学します。

進学時に、小学校の基礎学力を確かめるための考査を行います。全員が日大中学で活躍できるよう、小学校6年間で学力をつけていきます。



入学・編入学、学校説明会につきましてはホームページをご確認ください。

 <https://www.nagano-nichidai.ed.jp/naganosho/>



学校法人 長野日本大学学園
長野日本大学小学校



<https://www.nagano-nichidai.ed.jp/naganosho/>
〒381-0038 長野県長野市東和田261-1番地
TEL.026-252-6121 FAX.026-243-7177

